

マウス由来ピルビン酸キナーゼ **M2** 活性、組換え品

Cat. No. NATE-0939

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ピルビン酸キナーゼ **M2** (PKM2) は、特定の分化した細胞および増殖活性のある細胞で発現するピルビン酸キナーゼのアイソフォームです。PKM2は、がん細胞でしばしば過剰発現しています。

別名 M2-PK腫瘍; OPA相互作用タンパク質3 (OIP-3); ピルビン酸キナーゼ3 (PK3); ピルビン酸キナーゼ; 筋肉; 甲状腺ホルモン結合タンパク質1 (THBP1); ピルビン酸キナーゼ; ホスホエノールピルビン酸キナーゼ; ホスホエノールトランスホスホリラーゼ; ピルビン酸キナーゼ (リン酸化); フルオロキナーゼ; フルオロキナーゼ (リン酸化); ピルビン酸キナーゼ; ピルビン酸ホスホトランスフェラーゼ; ATP:ピルビン酸2-O-ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	マウス
由来	大腸菌
形態	水溶液、25 mM Tris-HCl、pH 8.0、100 mM NaCl、0.05% Tween-20、30% グリセロールおよび 3 mM DTT で調製。
CAS登録番号	9001-59-6
分子量	58 kDa
純度	90%以上 (SDS-PAGE)
単位定義	1ユニットは、37°Cで1 pmolのADP/minにリン酸エステル基をホスホエノールピルビン酸 (PEP) から転送するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -70°Cで保管してください。複数回の凍結-解凍サイクルを避けてください。